

この度は、クラブの皆様の多大な御支援を頂き、2年連続で甲子園野球大会に参加する事が出来ました事に野球部一同心から感謝を申し上げます。

又、試合当日、遠路はるばる甲子園球場に応援にかけつけていただきました、藤井会長、坂本会員、仲田会員及び奥様、高久会員、嶋田会員の奥様、それに事務局の谷中さん、村上さんに深く感謝申し上げます。皆様の熱き声援のお蔭で、あのような我が球史に残るミラクルゲームを演じる事が出来ました。又、数年後、甲子園大会に参加する機会があるかもしれません。その時には、更に多くの会員の皆様のご支援及び球場での熱き声援をお願い申し上げます。(野球部監督 塩田潔)

第32回全国ロータリークラブ野球大会(甲子園大会)結果報告

1. 日時 平成27年 6月12日(金) 13時20分(予定は10時40分 2時間30分遅れ)

2. 場所 阪神甲子園球場 3. 対戦相手 宮崎RC 4. 結果 7対6 の サヨナラ勝ち!!

チーム名	1	2	3	4	計
宮崎RC	0	0	6	0	6
宇都宮南	4	0	0	3×	7

5. 試合オーダー

打順	守備		名前	(ベンチ)
1	レフト	キャッチャー	黒崎文博	笠原正人
2	センター		酒澤伸二	塩田 潔
3	サード		嶋田辰雄	山本敬三
4	ショート	ピッチャー	磯田 賢	田中正夫
5	キャッチャー		磯貝 太	
6	ピッチャー		藤島 拓	
7	ライト		青木 克浩	
8	ファースト		佐々木 隆	
9	セカンド		中野 智之	

6. 試合内容 : 後攻(じゃんけんで負け)(文中の敬称は省略、野球部主将 藤島拓作成)

(試合経過1回)

1. 守り ピッチャー藤島が(珍しく)3人でおさえた。
2. 攻撃 1番黒崎四球、2番酒澤レフトオーバー3塁打(1点目)、3番嶋田、4番磯田アウトで2アウト
5番磯貝ヒット(2点目)6番藤島ヒット(3点目)7番世界の青木ヒット(4点目)8番佐々木アウトでチェンジ

(試合経過2回)

1. 守り 4点取ってもらい、さらにピッチャー藤島が(まさかの)3人でおさえた。
2. 攻撃 四球等で追加点のチャンスがあったが最後の一打が出ず追加得点なし

(試合経過まさかの3回)

1. 守り 追加点が無かったが4点差あり気持ちが緩んだ(F)が(まさかの)先頭打者を四球で出してしまった次の打者をアウトにするものの、ストライクが入らず(まさかの)三者連続四球で1点を失った。
その後は1アウト満塁で ピッチャー交代し スーパーエース磯田登場(後処理を磯田に託した)

エース磯田が、ショートゴロに打ち取ったが地に足の着いていない状態の ショート藤島のエラーで失点した。さらに三遊間ヒット、三塁線(ファール疑惑の)ヒットが続き流れが完全に相手に行きかけた時に「南クラブの人気者」磯貝がレフト線ファールで客席に入りそうな難しい打球を、体をフェンスにぶつけながらの超ファインプレーでアウトにし2アウト。後アウト1つでチェンジです。

なんと次の打球がまたしても、地に足の着いていないショート藤島のところに飛んできました。

今度は、ファーストへ大暴投(カメラマン席に入った)これで、合計6点取られ大逆転されてしまった。

2. 攻撃 チャンスをつくれず3人で3アウト

(試合経過 奇跡の最終回)

1. 守り エース磯田が本来の調子を出し、3人で3アウト0点に抑え、最終回の攻撃につなげた。

2. 攻撃 最終回は9番中野からです。中野は最初今回出場していない誰かに交代したほうがいいと思ったのでベンチの様子をうかがったが、監督をはじめベンチ全体が(特にヘッドコーチ山本が)流れを変えないように選手交代しないで勝ちに行く集中しているのを感じて、絶対出塁してやると中野自身も打席に集中した。結果、インコースのきわどいボールを見送るたびに「よけるな、当たれー」の声援に惑わされることなく、もの見事に流れを取り戻しサヨナラ勝ちにつながる「四球」を選んだ。

そして、1. 2打席とも四球で勝負してもらえず、今度こそはと打ち気満々の1番黒崎です。打ち気満々であったが冷静にボールを見極めて3ボールになった。黒崎は冷静に集中していて、次のボールを見逃しませんでした。見逃せばボールでノーアウト1, 2塁の大チャンスになったかもしれないが、何の迷いもなくバットを振り切り、見事に打球は左中間を抜け、フェンスまで達していました。(自分の一番好きな低めの直球だった)

1塁ランナーの中野は冷静にボールが左中間を抜けて行くのを確認し、ホーム目指して懸命に走った。打った黒崎は俊足を生かし前を走っている中野を追い越す勢いでホームを駆け抜け「奇跡の同点(6対6)ランニングホームラン」が出た。まだ、ノーアウトです。

試合の流れは完全に南クラブにきました。続く、2番酒澤のキャッチャーマエゴロ(ヒット、エラー?)で1塁まで死ぬ気で走って出塁しノーアウト1塁となった。

もう勢いは止まりません、選手も応援団もサヨナラ勝ちを願って、さらに集中し一つになった。

打順は、3番嶋田です。今日は攻撃も、守りも、いつもの嶋田とは別人でした。

ランナー酒澤が俊足を生かし2塁に盗塁、ノーアウト2塁 一打サヨナラの絶好の場面です。

嶋田は今日の自分の調子を考え、自分で決めようとはせずチームバッティングに徹して、ランナーを3塁に確実に進めるセカンドゴロを狙って打ち(G井端なみの進塁打?)見事に、1アウトランナー3塁ランナーは走りすぎて今にも足の痙攣しそうな酒澤です。

バッターは期待の4番磯田です。しかし、今日の2打席ともレフトスタンドを狙いすぎ本来のバッティングが出来ていなかった。

磯田は思った(ここでサヨナラ打が出れば南クラブの歴史に残り「レジェンド」になれる、そして宇都宮で保険加入のお客が増え、永遠に宇都宮に居ることができるかもしれない。そしてなによりも、次の5番打者磯貝に「美味しいところ」を渡すわけにはいかないと……。)その瞬間に目覚めた磯田は、投球に集中し、ライトオーバーのサヨナラヒット(サヨナラでなければ俊足磯田のランニングホームラン)が出て(上り坂、下り坂)まさか、まさかの奇跡の逆転大勝利をし、甲子園戦績4勝4敗の五分に戻し、南クラブ野球部の新たな歴史をつくる事が出来ました。

7. 南クラブ野球部の歴史(26.9.11例会での塩田監督卓話「たかがRC野球、されどRC野球」等資料より)

当野球部は、創部以来今年で30年の歴史を誇り、第2550地区では最古参のチームで、地区大会の29回連続出場は当クラブのみです。

(1) 野球部歴史

①創部年月 昭和59年 (今年で31年目)(現在創部当時のメンバーは笠原会員のみ)

②歴代監督
 初代監督 福田 直司
 第2代監督 小川 喜唯
 第3代監督 笠原 正人
 第4代監督 村上 芳弘
 第5代監督 塩田 潔

③甲子園大会等戦績表

回数	年月日	開催場所	試合結果				備考
			対戦相手	勝敗	対戦相手	勝敗	
1	S62.5	甲子園球場	田辺東	4対5 負け			甲子園大会
2	S63.6.11	清原球場	益子	2対5 負け	真岡	14対0 勝ち	親善試合
3	S63.12.6	神宮大会	富里	13対3 勝ち			
4	S63.12.8	神宮大会	調布	3対6 負け			
5	H1.5.2	甲子園球場	松山東	18対4 勝ち			甲子園大会
6	H2.11.13	神宮大会	狛江	14対3 勝ち			
7		神宮大会	茅ヶ崎湘南	4対3 勝ち			
8		神宮大会	調布	3対3 負け			準決勝負け
9	H3.4.30	甲子園球場	中津川中	15対0 勝ち			甲子園大会
10	H4.5.2	甲子園球場	京都南	1対0 勝ち			甲子園大会
11	H4.6.6	甲子園球場	秋川	3対6 負け			甲子園大会
12	H4.12.7	神宮大会	秋川	6対4 勝ち			
13	H4.12.9	神宮大会	茅ヶ崎湘南	17対5 勝ち			
14	H4.12.10	神宮大会	調布	2対12 負け			準優勝
15	H6.8.24	駒生球場	秋川	5対12 負け			親善試合(例会)
16	H8.6.22	甲子園球場	竹田	5対11 負け			甲子園大会
17	H26.7.4	甲子園球場	京都南	1対3 負け			甲子園大会
18	H27.6.12	甲子園球場	宮崎	7対6	サヨナラ勝ち		甲子園大会
結果集計							
甲子園大会		4勝4敗					
神宮大会		5勝3敗					
親善試合		1勝2敗					